



藤原道山

稲本響

村治佳織

市川亀治郎
舞踊「静と知盛」

珠響

たまゆら

「珠響～たまゆら～」は、三響會(囃子)の他、稲本響(ピアノ)、藤原道山(尺八)、村治佳織(ギター)、英哲風雲の会(和太鼓)ら今注目を集める和・洋のジャンルを超えた若き精鋭たちが、それぞれ自分の音楽で競演し、至高のひとときをお届けする音楽コンサートです。
今回はゲストに、歌舞伎の女形若手トップの一人として将来を囑望される一方で、テレビではNHK大河ドラマ『風林火山』で武田信玄役を演じるなど、その芸域の広さを期待される、市川亀治郎(舞踊)が出演!

珠玉のアーティストが響きあう至高のひととき

2010
8/7 (土)

開演/
昼の部 PM2:30
夜の部 PM6:00

愛知県芸術劇場大ホール

S ¥8,500 A ¥6,500 B ¥4,000 学生 ¥3,000 (税込)

主催: 中京テレビ放送、FM AICHI 協賛: 積和不動産中部株式会社

お問合せお申込み **中京テレビ事業 ☎052-957-3333**

インターネットからでもお申込み頂けます。

〒460-8613 名古屋市中区錦3-15-15 CTV錦ビル6F (月～金 AM9:30～PM5:30 / 土・日・祝日休業) <http://cte.jp> 中京テレビ事業

チケット販売所

チケットぴあ (Pコード 347-428) 0570-02-9999 愛知芸術文化センタープレイガイド 052-972-0430 中日サービスセンター(中日ビル1F) 052-263-7282
ローソンチケット (Lコード 40376) 0570-084-004 栄プレチケ92(旧三越PG) 052-953-0777 イープラス eplus.jp 他

学生券 ご希望の方は往復ハガキに、希望公演名、公演日時、住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学籍番号を明記の上、中京テレビ事業「学生券」係までお申込みください。公演の3週間前に抽選の上、お席をお取りできるか否かご連絡致します。往復ハガキ1枚につき、1公演1名様でお願い致します。

●プログラム内容等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。●未就学児童のご入場はご同伴の場合でもお断り致します。



好評発売中!

三響會

さんきようかい

父、能楽師葛野流大鼓方宗家預かり亀井忠雄、母、歌舞伎長唄囃子方田中流田中佐太郎のもとに生まれ育った、亀井広忠、田中傳左衛門、田中傳次郎の三人の兄弟が、1997年に結成。囃子を通じて、能と歌舞伎それぞれの伝統を踏まえつつ、新しい可能性を追求している。



亀井広忠

1974(昭和49)年12月2日生まれ。父ならびに故・親世鏡之丞に師事。6歳の時、「羽衣」で初舞台。82年「合甫」で初能。以降、囃子だけではなく、子方などでも数々の舞台を勤める。これまでに「石橋」「乱」「翁」「道成寺」「鷲」「卒塔婆小町」「木賊」「楡垣」等を抜く。海外公演はフランス、ドイツ、アイルランド、ノルウェー、オランダ、ベルギー、インド、アメリカ、中国、香港、韓国などに参加。新作能や復曲能を多数作調。2003(平成15)年第8回ビクター伝統文化振興財団賞「奨励賞」、2007(平成19)年第14回日本伝統文化奨励賞を受賞。「三響會」「佳広会」「広忠の会」主宰。国立能楽堂及び国立劇場養成研修所講師。

※抜くとは「初演する」の意。重習物を初演するときに行われます。



田中傳左衛門

本名・亀井孝之 歌舞伎囃子田中流十三世家元。1976(昭和51)年3月2日生まれ。2歳から能の謡を八世親世鏡之丞、能楽囃子を父に、歌舞伎囃子を母に師事し、5歳でそれぞれの初舞台を踏む。

1990年10月片岡孝夫(現仁左衛門)・坂東玉三郎の「男女道成寺」の小鼓で歌舞伎座の初舞台を踏み、1992年1月七世田中源助を襲名。1993年2月歌舞伎座興行、坂東玉三郎「保名」の小鼓に史上最年少(16歳)で抜擢され立鼓となる。2004年2月歌舞伎座興行、坂東玉三郎の「茨木」の小鼓で十三世田中傳左衛門を襲名する。新作舞踊、新作歌舞伎の作調を多数手掛ける。海外公演も英国、フランス、スウェーデン、韓国、中国、アメリカなど多数参加。2005年(平成17年)第26回松尾芸能新人賞受賞。「三響會」を主宰。国立劇場養成研修所講師。



田中傳次郎

本名・亀井雄三 1977(昭和52)年8月16日生まれ。父に能楽大鼓、母に歌舞伎長唄囃子、故八世親世鏡之丞に謡と仕舞、八代目芳村伊十郎に長唄を師事。3歳のとき、「田村」の謡で初舞台を

踏む。5歳で「羽衣」の大鼓。9歳で「岩舟」の初能。12歳で長唄「鶴亀」の太鼓で初舞台。14歳で芝居の見習いとして黒御簾に入り、15歳で「京鹿子娘道成寺」の小鼓。94年11月に「七代目田中傳次郎」を襲名。95年には市川猿之助のスーパー歌舞伎「カグヤ」の作調。以降、市川猿之助歌舞伎やスーパー歌舞伎、復活歌舞伎狂言の作調、22歳で中村富士郎・中村雀右衛門の「二人抱久」の立鼓。現在、各劇場(歌舞伎座・国立劇場など)に毎月出演している。海外公演はシアトル、イタリア、アメリカ巡業などに参加。「三響會」「一心会」主宰。国立劇場養成研修所講師。



稲本 響

1977年生まれ。3歳でピアノを始め、5歳でステージデビュー。ドイツ留学から帰国後、本人仕様のピアノ、ニューヨーク・スタンウェイを全国各会場に持ち運ぶスタイルを開始。ベルリン・フィルのトップメンバーとの共演などクラシックの世界からも高い評価を得ている。舞台「海の上のピアニスト」など多くの演劇作品に作曲・演奏・音楽監督として参加。オリジナル曲を中心に活動し、テレビ・映画音楽、愛知万博・女性像展示会場のテーマ曲などを手掛け、その幅を更に広げている。奥田瑛二監督、緒形拳主演の映画「長い散歩」では作曲・演奏・音楽監督を務める。タップダンサー、狂言師、書道家とのコラボレーションも積極的に行う異色の音楽家として知られる。



藤原道山

10歳より尺八を始め、人間国宝 山本邦山に師事。東京芸術大学大学院音楽研究科修了。2001年アルバム「UTA」でCDデビュー。以来、「空-kū」<千住明プロデュース>、トラディショナルアルバム「壺」、「かざうた」<武部聡志プロデュース>、並行してピアノ/妹尾武、チェロ/古川展生でのユニット「KOBUDO-古武道」を結成。「KOBUDO」「風の都」をリリース、これまでに計8枚の発表となる。アルバム・コンサート制作、舞台音楽制作、松竹映画・山田洋次監督・木村拓哉主演「武士の一分」では、ゲスト・ミュージシャンとして音楽に参加するなど、幅広く活動。ウィーン・フィルメンバーによるスペシャルアンサンブルとも共演。

東京都生まれ。3歳より父・村治界にギターの手ほどきを受け、10歳より福田進一氏に師事。1989年ジュニア・ギター・コンテストにおいて最優秀賞を受賞。同年及び91年、学生ギター・コンクール優勝。92年ブルーウェル国際ギター・コンクール及び東京国際ギター・コンクールで優勝を果たす。

93年津田ホールにてデビュー・リサイタルを開催。94年には日本フィルハーモニー交響楽団と共演し、協奏曲デビューを果たす。95年イタリア国立放送交響楽団の日本ツアーにソリストとして同行、全国各地で公演し高い評価を得る。同年第5回出光音楽賞を最年少で受賞。さらに96年村松賞受賞。同年5月、イタリア本国(トリノ)において共演、ヨーロッパ・デビューを飾る。このコンサートはヨーロッパ全土にテレビ放映された。97年よりバリのエコール・ノルマルに留学、アルベルト・ボンセに師事。99年に帰国、本格的なソロ活動を開始。NHK交響楽団、日本フィル、読売日響、名古屋フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢等の主要オーケストラとの共演も重ね、幅広い層からの支持を受けている。2000年ドイツのフォークラー・カルテットとの日本ツアーを行い、新たな室内楽の分野に取り組む。2002年5月ロドリゴ生誕100周年を記念し、ロドリゴ室内管弦楽団と、2003年2月再びフォークラー・カルテットと日本ツアーを、同年5月韓国ソウルでのリサイタル、6月2度目の顔合わせとなるイタリア国立放送交響楽団(指揮:ラファエル・ブリーベック・デ・ブルゴス)とトリノ、フィレンツェでの公演に続き、日本ツアーを行う。現在最も注目されているギタリスト。

村治佳織



GUEST



歌舞台俳優。屋号は澤瀉屋(おもだかや)。東京都出身、慶応義塾大学文学部国文学科卒業。四代目市川段四郎の長男で、三代目猿之助は伯父。祖母は女優の高杉早苗。従兄弟に俳優の香川照之がいる。昭和55年7月「義経千本桜」安徳帝で初お目見得。昭和58年7月「御目見得太功記」禿たよりで二代目市川亀治郎を名乗り初舞台。立ち役、女形を問わず、幅広い役柄で活躍する若手花形役者。平成19年のNHK大河ドラマ「風林火山」に武田晴信(信玄)役で出演。パリオペラ座公演やロンドン公演に参加し、平成18年のロンドン、アムステルダム公演では市川海老蔵と踊った「色彩間苺豆」で、英国ローレンス・オリビエ賞最優秀ダンス賞にノミネート。平成14年から自主公演「亀治郎の会」を主宰し、高い評価を得る。平成20年度芸術選奨文部科学大臣新人賞受賞。1月は新春浅草歌舞伎、2月は博多座花形歌舞伎への出演が控える。平成22年3月には藤沢周平原作の映画「花のあと」が公開。

市川亀治郎



1993年林英哲プロデュースで全国から選び抜かれた大太鼓打ちの精鋭による、特別編成の大鼓集団。日本各地でそれぞれ活躍している若手太鼓打ちの中から、林英哲の音楽に共鳴する実力者が揃う。流動的に十数名で構成されていて、ソロで活動する林英哲がアンサンブルを行うとき、必要な人数が参集する、いずれも次代を担う俊英たちである。林英哲と共に国内外の公演に多数参加。また、昨年は林英哲ソロ活動25周年記念公演で初のオーケストラとの共演も果たしている。近年は「英哲風雲の会」単独での国内のみならず海外公演も行う。その圧倒的な迫力とライブパフォーマンスは大反響を呼んでいる。

英哲風雲の会

谷口卓也 上田秀一郎 田代 誠